



VAN DER GRAAF MKII JP EDITION

VERY LOW NOISE POWER SUPPLY



Van der Graaf MkII JP Editionをご購入いただき、ありがとうございます。この製品は、M2TECHの他のすべての製品と同じように、最高のパフォーマンスを目指して設計された、数多くの独自の特徴を持つ、非常に高品質な電源ユニットです。

Van der Graaf MkII JP Editionは、超低ノイズのディスクリート・コンポーネント・レギュレーターから、極めて良好なDC電源を供給する性能から、使用される出力を順番にアクティブにする機能に至るまで、テクノロジーと機能の両面で特別なソリューションを実現しています。

Van der Graaf MkII JP Editionは皆様のご期待に応えることができると確信しています。所有されているM2TECH製品のサウンド・パフォーマンスが信じられないほど向上するでしょう。

まったく新しい音の体験への心の準備をしてください！

マルコ・マヌータ（CEO）

将来必要になることがあるかもしれませんので、ご購入になったVan der Graaf MkII JP Editionのシリアルナンバーとご購入情報をここにひかえておいてください。

シリアルナンバー：

ご購入年月日：

ご購入店名：

注意：保証による修理を受ける場合は、レシートなど、購入を証明するものが必要になります。

目次

1. 開封と設置 4

2. フロント・パネル（前面） 5

3. バック・パネル（背面） 6

4. 接続して電源を入れる 7

5. Van der Graaf MkII JP Edition の清掃 7

6. 出力の切り替え 8

 6.1. 出力をアクティブにする順番の設定と変更 8

7. Van der Graaf MkII JP Edition がリモコンのコマンドを受信できるように設定する 9

8. 過負荷と保護 9

9. 仕様 10

1. 開封と設置

Van der Graaf MkII JP Editionの入った箱をテーブルの上に置いて、シールを剥がすか切って外箱を開けます。内箱を引き出して前面の取っ手を上げ、箱を開けます。以下の内容物が入っています。

- Van der Graaf MkII JP Edition本体
- 電源ケーブル
- 4極のXLRコネクタを備えた2本の出力ケーブル

何かが入っていない場合は、ご購入店にご連絡ください。

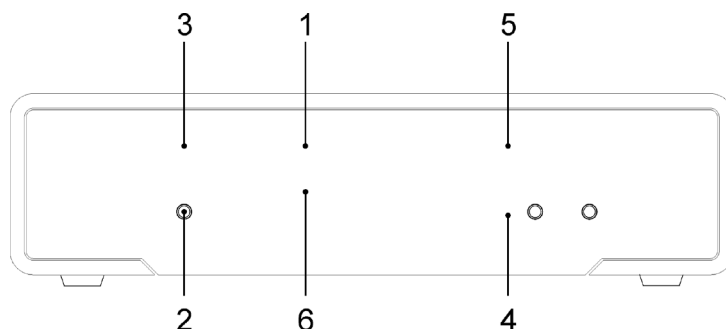
Van der Graaf MkII JP Editionを箱から取り出して、熱の当たらないしっかりとしたテーブルに置いてください。本体に日光が当たらないようにしてください。通気のために、ユニットの周囲には十分に空間を確保してください。

Van der Graaf MkII JP Editionは、50VAまでの電力を供給することのできる電源ユニットです。効率の高いレギュレーターを使用していますが、必ずしもすべての出力が使用されているわけではない場合でも、それなりの熱が発生します。したがって、十分な通気を確保されることをお奨めします。

煙、湿気、埃、水のかからないところにユニットを設置してください。間違った使い方をされた場合は保証の対象外となります。

厚手のカーペットの上や、箱の中、家具の内側には設置しないでください。カーテンに近いところに設置するのも避けてください。

2. フロント・パネル（前面）



1) 電源ON LED。Van der Graaf MkII JP Editionの電源が入っている時に点灯します。

2) グローバル・イネーブル・ボタン

Van der Graaf MkII JP Editionをスタンバイ状態（LED1がONでLED3がOFFの状態）からアクティブ（稼働）状態にする時にこのボタンを押します。このボタンを押すことによって、設定されたすべての出力が、設定された時の順番で、1秒間隔でアクティブ状態になります。それぞれの出力に対応するLEDが点灯して、アクティブ状態であることを知らせます。この過程ではLED3が点滅し、終了するとLED3が点灯したままになります。Van der Graaf MkII JP Editionがアクティブ状態にある時にこのボタンを押すと、アクティブ時の順番とは逆の順番でそれぞれの出力がスタンバイ状態になります。この過程ではLED3が点滅し、終了するとLED3がOFFになります。

3) グローバル・イネーブルLED

Van der Graaf MkII JP Editionがアクティブな状態の時に点灯します。出力の設定をONにしたりOFFにしたりする操作の最中には点滅します。

4) シングル出力イネーブル・ボタン

Van der Graaf MkII JP Editionがアクティブ状態（LED1とLED3がともにONの状態）にある時に、それぞれのボタンを押して各出力のON / OFFを設定することができます。

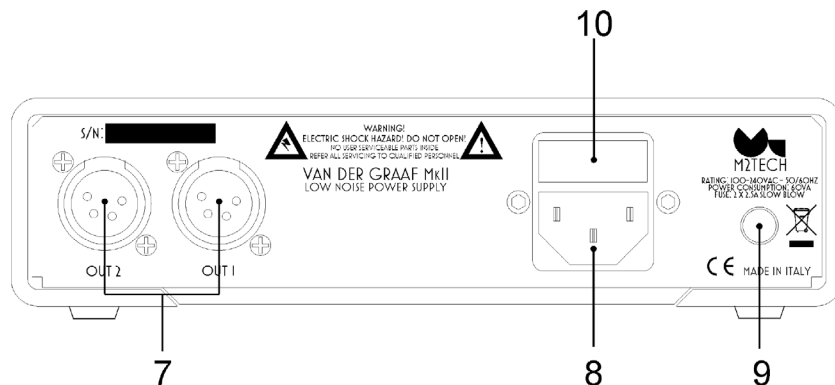
5) シングル出力イネーブルLED

Van der Graaf MkII JP Editionの各出力のうち、アクティブな状態のものに点灯します。

6) リモコン受光器

Van der Graaf MkII JP EditionはM2TECHの他の製品に付属しているリモコンのON / OFFコマンドを受信するように設定できます。動作はグローバル・イネーブル・ボタンのものと同じです。

3. バック・パネル（背面）



7) コンポジット出力

これらの出力端子には、M2TECHのコンポジット電源（+5V / +15V / -15V）を備えた製品（たとえばNashやMarley MkIIなど）を、付属のケーブルで接続します。4極のXLRソケット（メス）です。

8) 電源コード接続ソケット

付属の電源コードをこのソケットに接続します。

9) 電源スイッチ

Van der Graaf MkII JP Editionの電源を入れるにはこのスイッチを押します。電源が入っている時は電源LEDが点灯し、Van der Graaf MkII JP Editionがスタンバイ状態に入ります。

10) ヒューズ

スローブローの2.5Aのヒューズが2本収納されています。

4. 接続して電源を入れる

警告：Van der Graaf MkII JP Editionと他の機器の接続は、すべての機器の電源がOFFで電力の供給がない状態、あるいは電源プラグを抜いた状態で行ってください。そうしないと、Van der Graaf MkII JP Editionあるいは他の機器が損傷する可能性があります。

「3. バック・パネル（背面）」をご参照ください。

対応するM2TECH製品（Nash, Marley MkIIなど）をVan der Graaf MkII JP EditionのOUT1とOUT2に、付属のケーブルで接続します。

警告：Van der Graaf MkII JP Editionのトータルの最大電流容量は、OUT1とOUT2の+15Vと-15Vの電源レール上で、1.5Aに設定されています。

付属の電源コードをVan der Graaf MkII JP Editionの電源ソケットに接続し、続いて家庭用電源コンセントに接続します。

バック・パネルの電源スイッチを押して、Van der Graaf MkII JP Editionの電源をONにします。フロント・パネルの電源LEDが点灯します。これでVan der Graaf MkII JP Editionはスタンバイ状態になり、使用できるようになります。

グローバル・イネーブル・ボタンを押します。初めてこのボタンを押した時には、出力はまだアクティブにはなりません。すでにこのボタンを操作して1つあるいは複数の出力をアクティブにしている場合は、それらはその時に設定したのと同じ順番でアクティブになります。

5. Van der Graaf MkII JP Editionの清掃

Van der Graaf MkII JP Editionを清掃する際は、やわらかい、わずかに湿った布を使用してください。アルコールその他のクリーニング液は、ユニットを損傷する可能性がありますので、使用しないでください。

ユニット内部に液体をこぼしたりしないでください。どのようなタイプの液体も、ユニット内部に入った場合は、保証の対象外となります。

プレキシガラスのフロントガラスを引っ掻いて傷つけないようご注意ください。
（プレキシガラスは飛行機の風防や窓ガラスに用いられるアクリル樹脂です。）

6. 出力の切り替え

Van der Graaf MkII JP Editionがスタンバイの状態にある時には（電源LEDのみが点灯している状態）、グローバル・イネーブル・ボタンを押して出力をアクティブにすることができます。または、M2TECHのRockstars製品に付属のリモコンからコマンドを送ってアクティブにすることもできます。ボタンを押すとすぐにグローバル・イネーブルLEDが点滅し始め、すでに設定されている出力が、設定された時の順番で、1秒間隔でアクティブになります。この過程の最後に、アクティブになった出力がLEDで表示され、グローバル・イネーブルLEDが点灯したままになります。

Van der Graaf MkII JP Editionがアクティブ状態にある時にグローバル・イネーブル・ボタンを押すと、スタンバイ状態にすることができます。グローバル・イネーブルLEDが点滅し始め、アクティブ時の順番とは逆の順番でそれぞれの出力がシャットダウンされます。たとえば、アクティブになる順番がOUT1-OUT2なら、シャットダウンはOUT2 – OUT1の順番で行われます。最後に、すべての出力のLEDの表示がOFFになり、グローバル・イネーブルLEDの点滅が止まってOFFのままになります。

注意：出力がアクティブになる順番は、スタンバイになった時にVan der Graaf MkII JP Editionに保存されます。電源スイッチを切ってVan der Graaf MkII JP Editionをシャットダウンしてしまうと、その時の順番が以前のスタンバイ時のものと変わっていたとしても、保存されません。再度電源を入れた時には、Van der Graaf MkII JP Editionは、電源スイッチを切った直前の順番ではなく、最後のスタンバイ時に保存されていた順番を使用します。

選んだ順番で出力をアクティブにする機能は、Van der Graaf MkII JP Editionで電力を供給する一連の機器を設定された順番通りにアクティブにしたい時に、大変有用です。

6.1. 出力をアクティブにする順番の設定と変更

Van der Graaf MkII JP Editionを初めて使用する時は、まず電源を入れてグローバル・イネーブル・ボタンを押します。グローバル・イネーブルLEDが点灯しますが、出力はまだアクティブにはなっていません（出力イネーブルLEDはすべてOFFになっています）。

注意：最初にアクティブにする出力は「OUT 1」と表示された出力である必要はありません。もっとシンプルに言えば、最初にアクティブにしたいと思うものが1番目になるということです。

同様に他の出力も（全部でも一部でも）、希望の順番で順次アクティブにします。

注意：選択した順番はVan der Graaf MkII JP Editionがスタンバイ状態になる時に保存されます。アクティブな時にユニットの電源スイッチを切ったら、順番は保存されません。

出力のアクティブ状態を解除すると、アクティブにした順から削除されます。すでに順番が設定されている時にどれかの出力を追加でアクティブにすると、順番の最後に追加されます。たとえば、現在の順番が「OUT2 – OUT1」の状態で、OUT2をいったん解除して再びアクティブにしたら、新しい順番は「OUT1 – OUT2」になります。

7. Van der Graaf MkII JP Editionがリモコンのコマンドを受信できるように設定する

注意：出荷時に有効となっています

M2TECH製品だけで構成されたシステムを使用する場合は、Van der Graaf MkII JP Editionはリモコンのボタンを押すだけですべてのユニットに電源を供給することができます。Van der Graaf MkII JP Editionがリモコン信号を受信するように設定すれば、これが簡単にできるようになります。

リモコン信号を受信できるようにするには、まずVan der Graaf MkII JP Editionのバック・パネルの電源スイッチをOFFにした後に、1番目と2番目の出力イネーブル・ボタンを押したまま電源スイッチを押します。グローバル・イネーブルLEDが5秒間急速に点滅しますが、これはリモコンとの接続を感知したという意味です。さらに5秒間、今度はもっとゆっくりと点滅しますが、これはリモコンとの接続が保存されたという意味です。これが完了したら、フロント・パネルのボタンから指を離します。

リモコン信号を受信できないようにするには、まずVan der Graaf MkII JP Editionのバック・パネルの電源スイッチをOFFにした後に、1番目と2番目の出力イネーブル・ボタンを押したまま電源スイッチを押します。グローバル・イネーブルLEDが5秒間急速に点滅しますが、これはリモコンとの接続を感知したという意味です。さらに5秒間、今度はもっとゆっくりと点滅しますが、これはリモコンとの接続が解除されたという意味です。これが完了したら、フロント・パネルのボタンから指を離します。

8. 過負荷と保護

Van der Graaf MkII JP Editionのすべての出力は、ソリッドステートの自動リセット機能を持ったヒューズによって、望ましくない過負荷から保護されています。とはいえ、ショート状態が継続すると機器に損傷が生じるので、こういった状態は常に避けるようにしなければなりません。

1つの出力で過負荷やショートが生じたら、他の出力にも影響が出るかもしれません。

過負荷の症状、つまりVan der Graaf MkII JP Editionの電源が意図せずオフになることが繰り返し起こる場合には、Van der Graaf MkII JP Editionの電源を切り、Van der Graaf MkII JP Editionが電力を供給しているすべての機器の接続を解除します。それぞれの機器付属の専用電源アダプターで家庭用電源に接続し、どの機器が故障しているかを見つけます。

この後、正常に動作している機器を再びVan der Graaf MkII JP Editionに接続します。

9.仕様

入力電源電圧:90-265VAC, 50/60Hz

出力電源電圧:+15V/-15V/+5V DC 2 系統

合計出力電力:50W

残留ノイズ:3uVrms (5Hz to 22kHz)

サイズ:200 x 200 x 50mm (幅、奥行き、高さ)

重量:3kg

標準的な小売価格:132,000 円(税込)

JAN コード:4589631464796

保証:12 ヶ月

※仕様は予告なく変更になる場合があります